



園生の森公園を育てる会 会報

ヤマコリ通信 No.144

2018.9.10

発行者／園生の森公園を育てる会事務局

9月は、外来種 ミドリハカタカラクサの除去

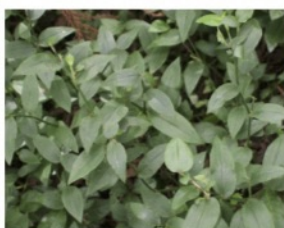
35℃を超える酷暑は過ぎながらも残暑はまだまだ厳しく、けれども吹き渡る風が秋の訪れを感じさせる9月8日（土）、園生三和会子ども会のみなさんが応援に駆けつけてくださり、大人27人、子ども9人での活動でした。

南米生まれ

今回は、子ども会の皆さんも参加ということで、楽しくて学習にもなる作業…ということで、外来種のミドリハカタカラクサの除去をしました（長いのでカラクサと略）。カラクサはツユクサ科の多年草で南米原産の外来種です。斑入りの品種が観葉植物として流通し、ハンギングバスケットで飾ったりしますが、これが野生化。暖かい地方の湿った日陰に群生しています。花はかわいいのですが、激しい繁殖力で他の植物を覆い尽くしてしまいます。



簡単に抜けるので、ずんずん進みます



ツユクサによく似た
ミドリハカタカラクサ

故あって、御免

このごろテレビ番禹みで外来種がよく悪役として扱われる影響で、外来種についての理解が進んでいます。一方で、外来種だから駆除するという単純な話ではないのも確かです。あくまで、他の植物を覆ってしまうので、駆除します。大人も子どもも大奮闘で、テニスコート半面ほどの面積のカラクサを取り除きました。一昨年も作業したおかげか、シダが増え、元の多様性が戻ってきているようでした！



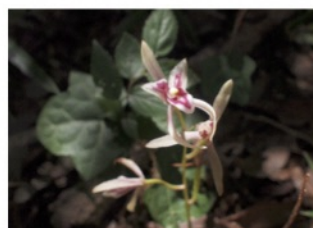
力を合わせて運びます



再度根付かぬよう焼却します

帰ってきた

園生の森では7月の花でおなじみのマヤランが再び咲きました。実は秋まで断続的に咲きます。台風のお雨のおかげでみずみずしくきれいです。



これでもシンビジウムの仲間

「育てる会」会員募集中

園生の森公園を育てる会は、自然観察や動植物の調査、イベントの開催、パトロールなどを通して園生の森公園を守り、育てていきます。皆さんもぜひご参加ください。

- ・ 定例観察会：毎月第2土曜日
- ・ 森のお手入れ部会：毎月第4土曜日

●園生の森公園を育てる会 事務局 担当：佐々木
E-mail: p.mume1980@gmail.com

次回の定例観察会

- 内容 「秋の花を楽しもう！」
- 日時 平成30年10月13日(土)
午前9:30～12:00
- 集合場所 あやめ台いきいきセンター前
(あやめ台小学校西校門)

- ・ 参加は無料です。
- ・ 初めての方も大歓迎！いつでも自由参加です。
- ・ 動きやすく汚れてもよい服装で。
- ・ 雨天の場合は中止します。

★Facebookで日々の活動発信中♪ <https://www.facebook.com/sonnounomori/>



お願いします！